

# ががわしま



## 議会だより

12月定例会

No.103

平成26年2月25日

12月定例会審議結果

委員会の動き

所管事務調査

一般質問 町の考えを問う



# 町民のニーズに 応えるまちづくりを



議長 菊地 敏昭

2014年最初の議会だよりの発行に際し、議会を代表いたしましたこと挨拶申し上げます。

町民の皆様には日頃より町議会に対しご理解とご指導、また議会傍聴を賜りまして誠にありがとうございます。

当町を取り巻く状況は、子育て支援の充実、人口減少の対策、公共交通システムの取り組み、新庁舎建設など多くの課題があり、二元代表制の一翼を担う議会の役割と責任はますます重要なものとなっております。

町議会としても、町行政の監視機能や政策提言機能の充実強化とともに、更なる議会改革の取り組みを進め、町民の皆様のニーズに添えていけるよう努力してまいります。本年もご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げますとともに、本年も皆様にとりまして実り多い年となりますようご祈念申し上げます。



←前列右から

山田 敏夫 議員

←後列右から

石川 征郎 議員

佐藤 芳男 議員

土屋 祥吉 議員

小高 春雄 議員

飯野 徹也 議員

菊地 敏昭 議長

為水 順二 議員

尾崎 宗良 副議長

森田 敏男 議員

栗岩 輝治 議員

道祖土 証 議員

新井 悦子 議員

吉田 豊子 議員

# 12月定例会 議案審議結果

平成25年12月定例会の主な議題の審議結果は下記のとおりです。

議案番号	議案内容	採決結果
議案第70号	川島町役場の位置を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて 川島町役場庁舎の位置を川島町大字下八ツ林870番地1に変更するものです。	継続審査
議案第71号	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償等の支給に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 地方自治法第138条の4第3項及び第202条の3の規定に基づく町の附属機関について整理を行うことから、条例を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第72号	川島町国民健康保険出産費資金貸付基金条例を廃止する条例を定めることについて 直接支払制度及び受取代理制度が実施されたことにより、被保険者が出産費用を医療機関の窓口で直接支払う必要がなくなったため出産費資金貸付基金を廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議案第73号	川島町税条例の一部を改正する条例を定めることについて 主に、年金所得に係る仮特別徴収税額、上場株式等に係る個人町民税の課税特例等を改正するものです。	賛成多数 原案可決
議案第74号	川島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて 主に国民健康保険税条例の減免規定と、条例附則で規定する上場株式等に係る国民健康保険税の課税特例等を改正するものです。	賛成多数 原案可決
議案第75号	川島町立小・中学校通学区審議会条例を定めることについて 地方自治法第138条の4第3項の規定に基づく付属機関を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第76号	川島町就学支援委員会条例を定めることについて 地方自治法第138条の4第3項の規定に基づく付属機関を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第77号	川島町老人ホーム入所判定委員会設置条例を定めることについて 老人福祉法に規定する老人ホーム入所措置の判定にあたり、執行機関の附属機関として委員会を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第78号	川島町障害福祉計画等策定委員会設置条例を定めることについて 障害者基本法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する障害福祉計画の策定にあたり、執行機関の附属機関として委員会を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第79号	川島町予防接種健康被害調査委員会条例を定めることについて 町が予防接種法に基づき実施した予防接種により発生した健康被害の適正かつ円滑な処理を図るにあたり、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づく付属機関を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第80号	川島町高齢者福祉計画及び介護保険運営推進協議会設置条例を定めることについて 老人福祉法に規定する高齢者福祉計画及び介護保険法に規定する介護保険事業策定にあたり執行機関の附属機関として協議会を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第81号	川島町地域包括支援センター運営協議会設置条例を定めることについて 介護保険法に規定する川島町地域包括センターの運営にあたり、執行機関の附属機関として協議会を設置する必要があるため条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第82号	川島町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例を改正するものです。	全員賛成 原案可決

議案番号	議案名 議案内容	採決結果
議案第83号	東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町、東秩父村、小川地区衛生組合及び比企広域市町村圏組合における公平委員会の共同設置について 東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町、東秩父村、小川地区衛生組合及び比企広域市町村圏組合において公平委員会を共同設置するものです。	全員賛成 原案可決
議案第84号	比企広域公平委員会の共同設置に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて 比企広域公平委員会の共同設置に伴う関係条例の整理に関する条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議案第85号	平成25年度川島町一般会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ163万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を63億7348万2千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第86号	平成25年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ597万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を27億8496万7千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第87号	平成25年度川島町学校給食費特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ117万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を8537万2千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第88号	平成25年度川島町水道事業会計補正予算（第3号） 配水管改良費を2100万円追加、収益的収入及び支出のうち事業費用を72万4千円追加、また資本的収入を2310万円追加、資本的支出を2100万円追加補正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第89号	町道路線の廃止について（町道1352号線） 町道1352号線について有償譲渡に伴い廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議案第90号	町道路線の廃止について（町道5490号線） 町道5490号線について有償譲渡に伴い廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議案第91号	教育委員会委員の任命について 教育委員会委員に菊池建太氏を任命するものです。	全員賛成 原案同意
議提第5号	新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書の提出について 新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書を提出するものです。	賛成多数 原案可決

各議員の賛否（○は賛成、×は反対、－は議長）

議案	議員氏名														審議結果
	新井悦子	栗岩輝治	石川征郎	飯野徹也	森田敏男	爲水順二	土屋祥吉	佐藤芳男	吉田豊子	尾崎宗良	道祖土証	山田敏夫	小高春雄	菊地敏昭	
町長提出	議案第70号														継続審査
	議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第73号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	議案第74号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第85号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第86号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第90号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第91号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議員提出	議提第5号	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決

（※議員名は、議席順となっております。）

# リレーバスの運行とバス停の環境整備を

●川島町役場の位置を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて

**問** 庁舎建設の工程の中でなぜ今の時期に条例案の上程なのか。

**答** 自治法に位置の変更の時期についての規定はありません。平成26年度の実施計画をベースに財政シミュレーションをした中で、財源の裏付けの見通しが立てられたこと、また、都市計画法の開発行

為許可申請前にあたるこの時期が上程時期として適切と判断しました。

**問** 開発許可が下りない場合もあるがどう考えているか。

**答** 開発審査会に向けても県と協議しながら必要な書類を揃えて申請をします。

**問** 庁舎の検討委員会での答申もこの位置としているが、開発の申請を提出して、許可はいつ頃に下るのか。

**答** 開発審査会は、1月下旬と聞いておりますので、2月中旬には許可となる見込みです。

●平成25年度川島町一般会計補正予算（第3号）

**問** 釘無バス停環境整備の詳細は。

**答** 県道川越栗橋線と安藤川沿いを南に行く道路の交差点にあるバス停です。今回施行するリレーバスの一つの拠点となるバス停です。上屋と自転車置き場を設置したいと考えております。

また、用地も必要となるため、土地購入費を計上させていただきました。

**問** 東武バスの会社からの費用負担があるのか。

**答** バス会社として乗降客が少ない路線を存続していくのが大変で、費用負担については難しいとのことでした。町民バス・リレーバスの運行をしていく中で、今後、状況を見ながら必要があれば整備をしていきたいと考えております。

**問** 排水路整備費の箇所を教えてください。

**答** 排水路整備工事追加は、現在実施しているストックマネジメント事業の水路（伊草、下貉、上八ツ林、松永、谷中、鳥羽井の各排水路）で、河床に割栗石を敷設する際に、河床に堆積している土砂を撤去するための費用です。

また、排水路整備費は、下伊草地内で柵渠の中に土砂の堆積により水流に支障が出て、道路が冠水



町民・リレーバス

してしまいう箇所がありますので、柵渠内の土砂、雑草を除去し雨水の滞留を解消し、道路の冠水を解消するものです。



新庁舎建設予定地周辺

# 出産費直接払い制度により 資金貸付基金条例を廃止

●川島町国民健康保険出産費資金貸付基金条例を廃止する条例を定めることについて

問 この基金の貸し付けは何件あったのか、また基金200万円は今後どのように利用するのか。

答 平成13年度から24年度までの合計で28件ありました。直接払い制度等出来たこともあり21年度から貸付けはありません。今後は繰入金として歳入し、国民健康保険

全般で活用します。

●川島町就学支援委員会条例を定めることについて

問 委員の構成員に障がい児の保護者を入れる考えは。

答 個々の障がいの程度など細かいところまで踏み込んだ審議を行いますので、学校、医師等の委員で構成したいと考えます。

問 条例第2条で障がいの種類、程度の判断を行う、就学に係る教育的支援を行うとあるが、どのような支援をするかを判断する機能なのか。

答 現在就学支援委員会は教育委員会規則で定められています。これを条例化するものです。主に新入学児で課題のある子の適切な就学先を判断し教育委員会に報告します。教育委員会と学校は、保護者の考えを最優先して、就学相談を実施します。

●平成25年度川島町一般会計補正予算(第3号)

問 放課後児童対策事業費補助金追加の内容は。

答 各クラブの指導員の人数が当初の2人から1人増え3人に確定したので追加するものです。

問 三保谷小学校校舎屋根改修工事設計業務委託料の内容は、また24年度の太陽光発電設備工事のときに雨漏りはなかったのか。

答 校舎屋根のシート防水が老朽化し一部雨漏りがあり改修するものです。太陽光発電設備の工事は4校同時に施工することを優先し、防水工事を後年度に実施しました。

問 予防接種医師委託費の更正減だが、子宮頸がんワクチン接種は何人受けたのか。

答 当初630人分計上しましたが9月までに受けられたのは64人で一割程度でした。

●平成25年度川島町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 集団検診で前立腺がん以外のがんの血液検査や人間ドック、胃カメラ、大腸がん検査などをオプションで一括して申し込めないか。

答 血液検査は厳しいと思います。町の補助金がありますので、人間ドックで対応していただきたいと思います。



子宮頸がんの予防案内



かわべえとかわみん

# 町の考えを問う

## 町政一般質問要旨

12月10日、11日に一般質問が行われました。

◎一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

<p><b>森田 敏男 議員</b></p> <p>・消防団員の処遇改善と環境整備について</p>	<p><b>石川 征郎 議員</b></p> <p>・上水道料金について ・定住促進について</p>	<p><b>佐藤 芳男 議員</b></p> <p>・公共調達改革について ・公の建造物瑕疵担保責任について</p>	<p><b>新井 悦子 議員</b></p> <p>・がん無料クーポンの今後の継続について ・コール・リコール制度について ・図書館の雑誌購入のスポンサー制度について</p>	<p><b>道祖土 証 議員</b></p> <p>・平成26年度予算について ・新庁舎建設について</p>	<p><b>栗岩 輝治 議員</b></p> <p>・新庁舎建設について</p>	<p><b>飯野 徹也 議員</b></p> <p>・町の水田農業について ・町のホームページ（HP）について</p>
---	--	--	---	--	--	---

**問** 埼玉県は本年9月、ヒメトビウシカの大発生による病原ウイルスにより、イネ縞葉枯病が全県で多発し来季のさらなる多発が懸念されると発表した。当町での病害状況の把握と、来季に向けた対策、収穫減少農家への対応についての考えは。近年全国的に難防除雑草が増えている。当町においても、雑草ヒエやクサネムなどが目立ってきているが、町ではこうした雑草に対してどのような対策をしているのか。

**答** 当町においても作付の早いコシヒカリやキヌヒカリを中心に大きな減収となった。来季に向け、農林振

**問** イネ縞葉枯病対策は

**答** 県・JAと連携して発生を防ぎたい

飯野 徹也



来季に向けた対策を

**問** 町のホームページについて。アクセスする人や組織の目的の多様化や変化に対して、いかに対応し更新・リニューアルを行っているのか。また、更新等にあたり、各担当課との調整はいかになされているのか。

**答** ニーズの多様化への対応として子育て支援総合案内、定住促進、教育委員会関連のサイトについてそれぞれトップページを設けて対応するなど内容の充実を図っています。各課担当職員による会議で、各課担当の内容確認を充実させてまいります。



庁舎建設予定地



栗 岩 輝 治

新庁舎の円弧状と  
吹抜け構造の見直しを

形状は直線の多面体で、吹抜けは見通し良くする目的です

答

問

**問** 当初の総工費21億8千万円が26億円で約4億円アップの理由は。また、町民への、アップ理由の説明をどのように考えているか伺います。

**答** 消費税分約2億円と事業費の増加分約2億円です。1月号の広報紙に掲載し、住民説明会を開催します。

**問** 免震構造から耐震構造への変更により建設費の見直しが必要では。

**答** 基本設計を基に試算した概算事業費として25億7900万円となりました。

**問** 円弧状の形状と吹き抜け構造はコストアップとなる。見直す考えは。

**答** 円弧状に見えますが、直線の集合体からなる多面体となっています。吹抜け構造については、庁舎の見通し良くし、来庁者が迷うことなく庁舎全体を把握できるようにしています。また、冷暖房効率が悪いと言われますが自然の光と風を最大限有効活用できるエコ建物でありランニングコストの軽減にもなっています。

**問** 庁舎建設費にはその他の工事費が含まれていません。全ての工事費の提示が必要だと考えるが町の見解は。

**答** 今後、実施設計の中で詳細仕様書を作成して進めていく予定です。

**問** 近隣の川越市南文化会館、吉見町のフレサよしみなどの建物を参考に建設費の見直しをすべきだと考えるが、町の見解は。

**答** 用途が違うので、庁舎との比較ができませんが、そうした例を踏まえて設計してまいります。

**問** 平成23年度決算資料では川島町の社会保障関係費の支出割合が県内で下から2番目の低さですが。

**答** 部分的には高いのも低いのもあり、これからよく分析いたします。

**問** 県平均の教育費13・3%に対し当町の教育費は11・7%と低い。

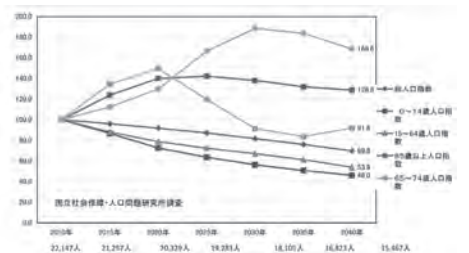
**答** 教育委員会と協議し対応いたします。

**問** 町民一人当たりの国保税は約10万2千円と県内町村で一番高く県内町村平均約8万2千円より一人当たり2万円以上高く、国民健康保険特別会計への一般会計からの繰入金額も県内市町村中下から2番目の低さ

国民健康保険税を  
下げる考えは

現状維持の考えで  
医療給付費の低減を

証 土 祖 道



川島町の将来予測グラフ

**答** 現時点では下げるとい段階ではありませぬ。現状維持で医療給付費の低減を図る考えです。

**問** 国の報告では2040年時点の町の人口は30%減の15465人とあり、人口予測を考え新庁舎内の待合室や多目的室を狭くして規模縮小などしコスト削減の考えはないか。

**答** コスト削減のためには備品関係の継続使用を原則に考えていくなど基本設計の中で取り組めます。

**問** 新庁舎建設につき川越市とのごみ焼却施設や消防庁舎の建設、老朽化した橋の架け替え工事、公共施設の補修や建設、解体など今後起債(借金)が増える事が予想されるが。

**答** 消防庁舎、ごみ焼却施設の問題は現在話しが中断していますが、このことをしっかり考え町の将来負担を少なくしたい考えです。





図書館の雑誌コーナー



答

問

図書館の

雑誌スポンサー制度は  
自治体の導入効果を  
調査研究いたします

新井悦子

**問** 厚生労働省は、無料クーポン対象年齢を来年から絞り込み、対象を子宮頸がんは20歳、乳がんは40歳のみに限定しようとしています。無料クーポンの導入で検診受診率が上昇しましたが町では今後無料クーポンの対象者にどんな対応をしていくのか伺います。

**答** 国民健康保険加入者、後期高齢者医療の方に自己負担なく無料で行っています。社会保険加入者等は3割程度の自己負担で検診できる体

制となっております。

**問** 無料クーポンで検診対象者に案内を出し受診していない場合、個別通知、戸別訪問、電話でコールし、さらに未受診者に一歩踏み込む案内がリコールです。がん検診率向上とのコール・リコール制度の導入の考えは。

**答** コール事業は5月にカラー刷りの冊子を全戸配布し、リコール事業としまして再度、受診はがきを出しました。

**問** 活字離れが進んでいる現在、図書館に來てもらう工夫が全国で展開され、図書館が所蔵する雑誌の購入費を企業や団体、個人に負担してもらう制度です。町の考えを伺います。

**答** 図書館の雑誌は64冊です。要件を満たす企業、団体が図書館の指定した雑誌を図書館に納入していただく方法ですが継続してやっていただけるか課題があります。制度を導入している自治体の導入効果を調査研究いたします。

**問** 総合評価方式の一般競争入札で参加業者が少ないが。

**答** 地域維持型契約方式をとっています。対応として参加可能業者のエリア拡大などが考えられます。

**問** 一般土木の指名競争入札で指名業者が固定化しているようですが理由と改善方法は。

**答** 町内の業者は社会資本の維持、災害応急手当てなど地域維持事業をお願いし、優先的に指名しています。さらに研究して対応します。

**問** 電子入札制度の導入予定は。模擬入札を実施し、確認作業を進めています。県のシステムの切り

問 公共調達改革の進展は

答 環境が整い次第、電子入札を進めます



佐藤芳男

**問** かわる来年2月以降を予定します。

**問** 西中学校が開校して20年がたちました。建設当初から、自転車置き場の排水不良、インターロッキング舗装の沈下変形、中庭への出入り禁止やサッシ窓の開閉不良などが発生し、その都度応急処置が行われました。今後の改修計画は。

**答** 町や学校とも相談しながら、中庭の活用方法も含め、改修などの検討をしていきたいと考えます。

**問** 役場新庁舎の建設が予定されていますが、建設後不具合があった場合の、設計・建設業者の瑕疵担保責任について町の考えは。

**答** 埼玉県を参考に、通常の瑕疵は引き渡し後1年、コンクリート等の建物は建築後2年。瑕疵が請負業者の故意、または重大な過失による場合は、請求の期間を10年とする約款を契約時に添付しています。





水道管の敷設工事

**問** 定住促進、町のイメージアップに、水道料金を現状のまままで活用する考えは。

**答** 安全で安心な水を、将来にわたって安定的に供給するためには、健全な水道事業経営と、老朽化した施設等の耐震化を計画的に進める必要があり、財政面の安定化が重要となり、料金改定も必要ではないかと考えますが、水道事業審議会の答申を受け、耐震化配水管の工事等、資本的

**問** 若者の定住促進応援のための固定資産税免除制度を推進しているが、その進捗状況について伺います。

**答** 制度開始から8か月あまりのこともありますが、町外から川島町への転入した世帯は25件、そのうち若者世帯は18件で58人という状況です。今後も当制度のPRを不動産業者、宅建業者へのチラシを作成してお願いをし、引き続き定住促進のための当制度をPRして、転入の促進に努めてまいります。



石川 征郎

**問**

耐震化配水管工事については

**答**

一般財源をもって

耐震化を検討

な事業にかかわる支出には一般財源をもって行うべきと考えるが。

**答** 3・11の震災以後、配水管の耐震化ということが重要視され、今後は耐震化率を上げるべきと考えておりますが、県・国の補助金をいただいている石綿管の更新が21年度に全て完了したばかりでございます。一般財源で全てを耐震化というのはなかなか難しいとは思いますが、出来れば年次の計画を立てて、今後さらに検討してまいります。



**問**

消防団員の処遇改善と環境整備について

**答**

今後処遇改善に努力をします

森 田 敏 男

**問** 消防団活動は極めて危険な現場対応が多いと思われ、報酬額が低いと思うが増額の検討はできないのか。

**答** 今国会の12月6日、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が可決決定されました。消防団の強化と消防団員の処遇の改善、これらが適切な報酬及び費用弁償の支給がなされるような必要な措置を講ずるものとする内容の法律が新たに制定されました。これを踏まえ、町としても川越市との協議の中で改善に向けて努力してまいりたいと思っております。

**問** 水防団の費用弁償1人1回につき1000円は低いと思うが増額は、見直す時期が来ているのではないかと思っておりますので、増額ができるよう努力してまいりたいと考えております。



水防災錬

**問** 機能別消防団員制度の導入についての考えは。

**答** 町におきましても、女性消防団員については、予防活動を主に行う団員として、高齢者住宅防火訪問や救命講習の実施、さらに消防の諸行事や町主催のイベント等で活動を行っており、この点につきましては機能別消防団員であると認識してまいります。今後は、地域防災体制の基礎となる消防団の強化を図るうえで、さらに機能別消防団員制度をとり入れていくことが可能か、研究してまいります。

# 議会運営委員会所管事務調査



高根沢町での研修

## ①調査期間

平成25年10月22日～23日

## ②視察先

栃木県高根沢町  
茨城県大洗町

## ③調査事項

・議会活性化について

栃木県高根沢町の議会活性化の取り組みは「総括質疑」を新設したとのことでした。「総括質疑」とは、委員会付託された審議内容の委員長報告に対する質疑のときに、疑義を持たずそのまま表決に臨むことのないように採決前に執行部等に質疑をする

ものです。また、一般質問では、議員の指定する質問についてのみ、町長を始めとする執行部の反問をさせることができることとし、課題の本質についてより深く議論を展開できるものとしておりました。また、議会報告会を現在までに3回開催されたことでした。今後の新たな取り組みとしては、委員会条例において「常任委員会による日常調査」を位置づけすることにより常任委員会による「政策形成活動」を活性化させたいとのことでした。

議会議員による町民との意見交換の重要性が強く感じられ、当町議会においては今後「一般会議」等、開催に向けていくべきと考えました。

次に、大洗町の議会活性化の取り組みは、町民の各種団体ごとに「議会傍聴研修」の機会を与え、議会への関心度を高めたとのことでした。また、3月定例会の「町長による予算施政方針」に対する「委員会代表質問」の機会を導入されておりました。一般質問では、プロジェクトやスクリーンを活用し、分かりやすく、迫力があるも

のとし、さらに、議会運営委員会等の委員会活動において、一般質問者の議員名、質問内容、質問日程等を事前に公表するためポスターやチラシを作成し、配付活動を展開しているとのことです。また、平成21年から「休日議会」を毎年一回、3月定例会で実施しております。当町議会においても、町民から議会への関心度向上対策として「一般質問者内容の事前公表」を検討し、開かれた議会へ前進すべきと考えました。



大洗町役場前にて

## 川越地区 消防組合議会

山田 敏夫  
道祖土 証  
為水 順二

9月30日に開会された第3回定例会の主な議案の報告をいたします。

●平成24年度川越地区消防組合一般会計歳入歳出決算認定について

歳入合計は予算現額47億1554万4千円、調定額9917万6636円、収入済額46億9823万8636円、収入未済額93万8千円。歳出合計は支出済額45億3129万7378円。不用額1億8239万6622円、歳入歳出差引残額1億6694万1258円で、審議結果は全員賛成原案認定です。

●川越地区消防組合職員の給与の臨時特例に関する条例を定めることについて

消防組合職員の給与を川越市職員に準じて減額するものです。審議結果は賛成多数原案可決です。

●平成25年度川越地区消防組合一般会計補正予算（第1号）について

主な収入は消防職員の給与減額分で、主な歳出は、備品購入費です。審議結果は賛成多数原案可決です。

●同意第4号監査委員の選任について

審議結果は戸口元夫氏を監査委員選任に対し全員賛成同意しました。  
(道祖土)

## 議会日誌

### 11月

- 23日 第28回川島町農業商工祭
- 27日 議会運営委員会  
議会全員協議会

### 12月

- 4日~11日 12月定例会
- 11日 議会全員協議会

### 1月

- 12日 成人式
- 20日 議会報編集委員会
- 24日 栃木県芳賀町議会行政視察受け入れ
- 28日 比企郡町村議会議員研修会

### 2月

- 3日 総務経済建設常任委員会  
議会運営委員会
- 4日 議会報編集委員会
- 6日 兵庫県川西市議会行政視察受け入れ
- 13日 議会運営委員会  
議会全員協議会  
議会報編集委員会
- 18日 平成26年第1回川島町議会臨時会

## 訂正とお詫び

平成25年11月25日発行の「議会だより(102号)」においてP6に誤りがございました。左記のとおり訂正しお詫びいたします。

**誤** 補正予算13億3千万円

**正** 補正予算1億3300万円

### 3月の定例会

# 2月28日(金)

開催予定です。



講師 屋木綾伊子 氏

## 比企郡町村議会議員研修会

研修日 平成26年1月28日

場所 小川町民会館リリックおがわ

演題 「話し方のポイント」

講師にフリーアナウンサーの屋木綾伊子氏を迎え、発声の方法や言葉遣い、話の内容が伝わりやすくするための工夫についてご教授いただきました。

(尾崎)

## 表紙解説

1月25日にコミセンで第88回目「郷土かるた大会」が開催されました。

団体戦12チーム、個人戦12人合計60人の選手がエントリーして、熱戦が展開されました。

団体戦は、小見野ファイターズチーム、個人戦は小林礼奈さん(伊草)が優勝されました。

会場には、多くの保護者の皆さんが、応援に駆けつけて、見守っていました。

優勝された皆さんは、県大会に出場されます。郷土の名所や、旧跡が、きちんと受け継がれていく事に、感心しながら、大会を見守っていました。

(文章/栗岩)

## 編集後記

新しい年が明けました。今年甲午。午年生まれの方は95万人で人口比率で7・5%と最も少ない干支です。

昭和41年の丙午が午歳生まれの人口が少ない原因です。喫緊の課題は経済再生、復興加速、そして少子高齢化人口減少による社会保障等ありますが、町民の皆様がいち早く情報提供できますよう開かれた議会と議員活動に取り組んでまいります。本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

(新井)

## 議会だより編集委員会

委員長	尾崎宗良
副委員長	土屋祥吉
委員	森田敏男
委員	爲水順二
委員	栗岩輝治
委員	新井悦子
委員	菊地敏昭